

OTA ぶどうプロジェクトについて

1 OTA ぶどうプロジェクトとは

平成 31 年（2019 年）から始まった学校近くの耕作放棄地を活用した地域企業と本校児童生徒のワイン用ぶどう共同栽培のこと。毎年全児童生徒にジュース、高等部卒業生にワインを寄贈していただいている。



4月、7月、9月	6月、11月	8月	9月		12月		3月
観察記録	肥料、除草	袋がけ	収穫	ワイン仕込み	全校集会 ぶどうジュース配付	ぶどうジュース生徒販売	ワイン贈呈式
中1	小学部 (お仕事体験)	親子体験 希望者	小3、中1、 高2	高3	全児童生徒	中高 生徒会役員	高3

2 ねらい

- (1) 常陸太田市の特産品であるぶどう栽培や製品販売等をとおして、地域の特色を学ぶことができる。
- (2) ぶどう栽培を経験することで、やりがいや達成感を感じ、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を育むことができる。
- (3) 地域企業と協働した作業を行い、地域の障害者理解を深めることができる。



3 連携企業

- (1) 事業所名：常陸コミュニティデザイン株式会社 茨城県常陸太田市瑞龍町 1354
- (2) 畑 名：みんなのぶどう畑 あした
- (3) ワイナリー：武龍^{ぶりゅう}ワイナリー



※代表取締役 山口景司様に加えて社員の成田楓様、武関拓也様が協力してくださっている。



【武龍ワイナリー外観】



【武龍ワイナリー店内】



【左から成田様、山口様、武関様】

4 デザイン（ジュースラベル、ワインラベル、のぼり、ポスター、チラシ）

茨城県常陸太田市出身のデザイナー久保木香様（いばらきデザインコレクション 2022 奨励賞受賞）

- 1 瓶の湾曲を考慮しつつ、「ぶどう」とイメージして貰えるよう工夫。流行りの文字体ではなく、レトロ味を加えたオリジナルフォントで世代問わず愛される商品になって欲しいという想いを込めました。
- 2 素晴らしい常陸太田市の自然環境があつてのぶどう栽培。常陸太田市の市章をイメージしたデザインを背景に組み込みました。
- 3 「ぶどう」と「関わる人々のキラキラした目」をイメージして構成しました。
- 4 見る角度から色が変わる加工を用い「個性の尊重」への願いを込めました。

